

日本育種学会機関誌の著作権の帰属について

日本育種学会は、JST（独立行政法人科学技術振興機構）アーカイブ事業の支援を受けて、機関誌「Breeding Science」、「育種学研究」及びその前身である「育種学雑誌（Japanese Journal of Breeding）」を創刊号に遡って、電子化し公開することになりました。

現在では、上記論文誌に掲載された論文の著作権が当会に帰属することが投稿規程に明示されていますが、1951年8月（育種学雑誌 第1巻1号）より1988年（育種学雑誌 第39巻4号）の期間に発行されたものは、この明示がなされていませんでした。

そこで、当該著作物の著作権者の方々には、これらの期間にあっても著作権は当会に帰属することをご了承いただきたいと思いますと考えております。なお、著作権が当会に帰属しても、著者自身の利用を妨げるものではないことは現状と変わりません。

該当する期間の掲載論文の著者、または相続権を持つ遺族の方の中で、万一この処置に異議がある方がおられる場合は、2006年9月末日までに下記にお申し出ください。この公告は、本会のホームページでも行なう予定です。また、期限後にあっても、お申し出があれば対応させていただく所存です。なお、お申し出のない場合は、ご了承を頂けたものとし、電子ジャーナルとして公開する作業を進めさせて頂きたく思いますので、ご理解の程をお願い致します。

〒 113-8657

東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部内

日本育種学会

電話： 03-5841-5074

FAX： 03-5841-5183

E-mail： anakazo@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp